

# 雑草学会 若手の会 2011 in 秋の京都



2011年10月22-23日、京都にて雑草学会若手の会主催の勉強会と研究発表会およびエクスカージョンを行います。現場で雑草にお困りの方、雑草生物学に興味のある方、是非お越しください。雑草学会員でなくても構いません。年齢制限もありません。どなたでもお気軽にご参加下さい。

※遠方の学生さんには、ある条件付きで交通費を補助します（要相談）。

詳しくは、雑草学会若手の会 HP <https://sites.google.com/site/zassougakkaiwakatenokai/home>  
最新情報は、若手の会ブログ <http://d.hatena.ne.jp/zassouwakate/> をご覧ください。

---

## 開催スケジュール

22日（土）10時半頃～ 研究発表会、 15～17時 勉強会、 終了後～ 懇親会  
23日（日）午前中～ エクスカージョン（適宜解散）

### 【研究発表会】

震災で中止となった雑草学会50回大会で発表予定だった内容やその他最近お悩みのネタなどを持ち寄って、気楽に議論しようという会です。

### 【勉強会】

テーマ：「抜けだそう，一般化の雑草生物学。始めよう，多様な雑草生物学。」

場所：京都大学 農学・生命科学研究棟1階セミナー室（101号室）

プログラム：

趣旨説明 今泉智通（中央農業総合研究センター） [次ページに趣旨説明文があります。](#)

1. 伊藤操子（京都大名誉教授/マイクロフォレストリサーチ株式会社）

「緑地の最適管理と雑草科学」

2. 山口裕文（東京農業大学農学部バイオセラピー学科）

「雑草とは何か：多様性という一般化」

総合討論

### 【懇親会♪】

勉強会終了後、京大近くの居酒屋にて行います。会費はその場で割勘。学割あります。



### 【エクスカージョン】

京都周辺の田畑周りを歩き、雑草について語らおうという趣旨です。

---

参加申し込みは 若手の会 E-mail. [zassouwakate@gmail.com](mailto:zassouwakate@gmail.com) まで。

名前、所属、発表の有無、それぞれへの参加の有無をお知らせ下さい。

（若手の会HPに申し込み方法など詳しい案内がありますので、ご覧ください。）

若手の会世話人 水口亜樹、今泉智通、下野嘉子

---

## 勉強会の趣旨

雑草は、人為的攪乱の中で生き延びる手だてを持った植物です。

それって、どんな手だて？

この疑問に答えようとするのが、雑草生物学という研究分野です。

すなわち、雑草生物学では、人為的攪乱環境下で生育できる植物が持つ、生物学的特性を理解しようとしてきました。そのような雑草が持つ特性は、雑草性と言われています。

また、雑草生物学は雑草学の基礎分野ではありますが、文字通り、雑草防除の“基礎”となる研究分野であります。すなわち、雑草生物学の知見なくしては、現場ごとに異なる多様な雑草問題を解決することはできません。

これまでの雑草生物学的研究は、雑草と呼ばれる植物が持つ共通の特徴を明らかにし、雑草性の一般化を試みる研究が中心でした。しかし、水田、畑、路傍、公園など、雑草が生育する環境は多様であり、そこで雑草が受ける人為的攪乱も多様であります。また、同じ場所に生育していても、人為的攪乱に対抗する雑草性は様々です。したがって、個々の雑草が持つ多様な雑草性を見つめずに、雑草性の一般化ばかりを求めているのは、雑草性を正しく理解することはできないでしょう。

本会では、これまでの雑草生物学の問題点を整理するため、長年雑草研究に取り組んでこられたお二人の雑草研究者をお招きし、これまでの雑草生物学的研究の概要や雑草防除研究から見た雑草生物学の意義などの話題を提供していただきます。そして、様々な立場の方々とともに、雑草生物学の進め方や雑草管理への活用の仕方、そして、雑草の見つめ方について考える機会を設けたいと思います。

---